

令和5年7月24日

学校長様  
教頭様  
書写主任様

京都市小学校書写教育研究会  
会長 西村 智恵

令和5年度

京都市幼児・児童・生徒作品展 姉妹都市交歓作品展

## 書写作品募集について

例年、間違いが多くあり、苦慮しています。  
別紙「仮巻・作品の貼り付け方」等をよく読み、ご応募ください。

- 1 開催期間 令和5年9月27日（水）～10月1日（日）  
午前10時～午後5時（入場は午後4時30分まで）
- 2 会場 京都市美術館 別館1階（第1展示室）
- 3 作品の搬入 **9月11日（月）～9月15日（金）**までに集結校へ  
午前9時～午後5時まで

\*小学校の集結校は、以下の通りです。昨年度と異なっていますのでご注意ください

上賀茂・翔鸞・北白川・西京極西・鏡山・九条塔南・伏見板橋

- 4 作品の規定
  - (ア) 各校 仮巻1本（半紙作品 4点）
  - (イ) 3学年～6学年 **各学年1点の計4点**  
(小規模校等の事情で作品が4点に達しない場合は、  
1学年に2点になっても構いません。)
  - (ウ) 用具 毛筆に限る
  - (エ) 書体・題材 楷書・学年に相応しく **学校で取り組まれたものに限る**  
※児童が作成した印のあるものは不可とする
  - (オ) 用紙 半紙
- 5 表彰
  - ・応募作品には、京都市教育委員会より賞状が贈られます。  
(賞状は、作品の搬出時に搬入校へお渡します。)
  - ・姉妹都市交歓作品に選ばれた作品は返却されません。後日、写真付きの感謝状が贈られますので、ご了承ください。
- 6 作品の返却 **10月3日（火）～10月6日（金）**（午前9時～午後5時）迄に、各校が搬入された集結校へ取りにおいでください。 ※但し、土日除く。

夏休みの作品などは応募不可。

## 7 その他

- (1) 学校指導課より送付された要項 **(再送) Y904B23 7月19日付文書** をご確認ください。
- (2) 出品者名簿は令和4年度から、**「仮巻に巻き込んで」提出しない** こととしています。本要項や先日学校指導課から文書処理システムで送られた要項をご確認ください。出品名簿は、**9月13日迄に学校指導課 姉妹都市交歓作品展 担当者(谷口様)宛に、1部提出**ください。  
(仮巻は集結校へ、出品者名簿1部は期日を守り「文書交換メール」にて学校指導課へ)
- (3) 仮巻は、これまでに学校に配布されたものを使ってください。独自購入されたものは使用しないでください。  
\* (使用する仮巻は、市販のものとはサイズが異なります。古いものや破損・使用不可な場合、連絡をすれば『学校指導課』から送っていただけます。)
- (4) 「仮巻・作品の貼り方」については、**別紙**参照ください。
- (5) 各作品には、下図のように、校名 (ゴム印でも可)・学年・氏名のみを明記してください。**組は不要**です。交歓作品展に選出された場合、校名が必要となりますので、どの作品にも、校名をお願いします。

- (6) 仮巻の上部には、右図のように校名 を貼ってください。(6cm×18cm)

- (7) 仮巻外側に、**右の用紙**をコピーし、記入したものを貼り付けてください。  
記載漏れのないようにお願いします。  
※以前の集結校を記載したままになっている学校や貼っていない学校があり、搬出作業時に苦慮しています。

- (8) 作品は必ず白の紙テープを使い、仮巻に貼り付けてください。  
紙テープの上下のみ糊付けします。  
**(仮巻きに直接貼り付けると、交歓作品として出品できません。)**  
\*詳しい貼り付け方は、「別紙」を参照ください。

- (9) 出品した児童への連絡は、各校で確実にお願いします。(用紙は、既に学校宛に文書処理システムで送られています。本要項とともに送付した出品名簿を活用いただいても結構です。)

学 校 名	支 部 名	集 結 校

↑はがれないように、そして、分かるように記載してください。集結校の変更があります。

(11) 小口に校名を!

(10) 毎年、支部書写主任幹事の方に、作品展示(9/26)・搬出作業(10/2)をしていただきます。公務ご多用のこととは存じますが、ご予約ください。また、出席につきまして、ご高配ください。

(11) 例年集結校の先生方にお世話になっていますが、誤って他校の仮巻を持ち帰る事例が相次いでいます。間違いをなくするため、令和5年度からは、仮巻の茶色の軸棒の左右両端(小口)に校名の書かれたシールを下図のように貼ってください。その校名シールの上に、セロハンテープを貼ってください。

※下図は、黒の校名が目立つよう、黄色シールにしています。



※シールを

付けています。☞

**左記の写真よりも  
大きめの黄色のシールを3枚付けて各校  
へ発送しました。**

**シールがない場合、  
小口に校名を記載し  
ただければ結構  
です。**

#### 《展示をお手伝いする際に困った 実際の作品や仮巻》

- ・学校名がない作品や必要のない組を書いている作品
- ・児童が作成した落款や市販のスタンプが押されている作品
- ・小学校で学習しない漢字を書いた作品(絆・龍・虎 etc.)
- ・明らかに間違った文字のある作品
- ・担任の赤ペンの入った作品
- ・白い紙テープを使わず、作品を直に仮巻に貼ってある学校
- ・仮巻の外側に集結校の書かれていない学校
- ・仮巻がボロボロのものを使用している学校(紐がない・雲龍紙が破れている etc.)
- ・規定外の金色や臙脂色の仮巻
- ・学校名がない仮巻
- ・外側に集結校名等を書いた紙が貼っていない仮巻
- ・現在の集結校ではない校名を記載されている仮巻

※毎年、上記のような作品があります。書写主任だけでなく、国語部会を活用するなど、複数の目でどうぞご確認ください。

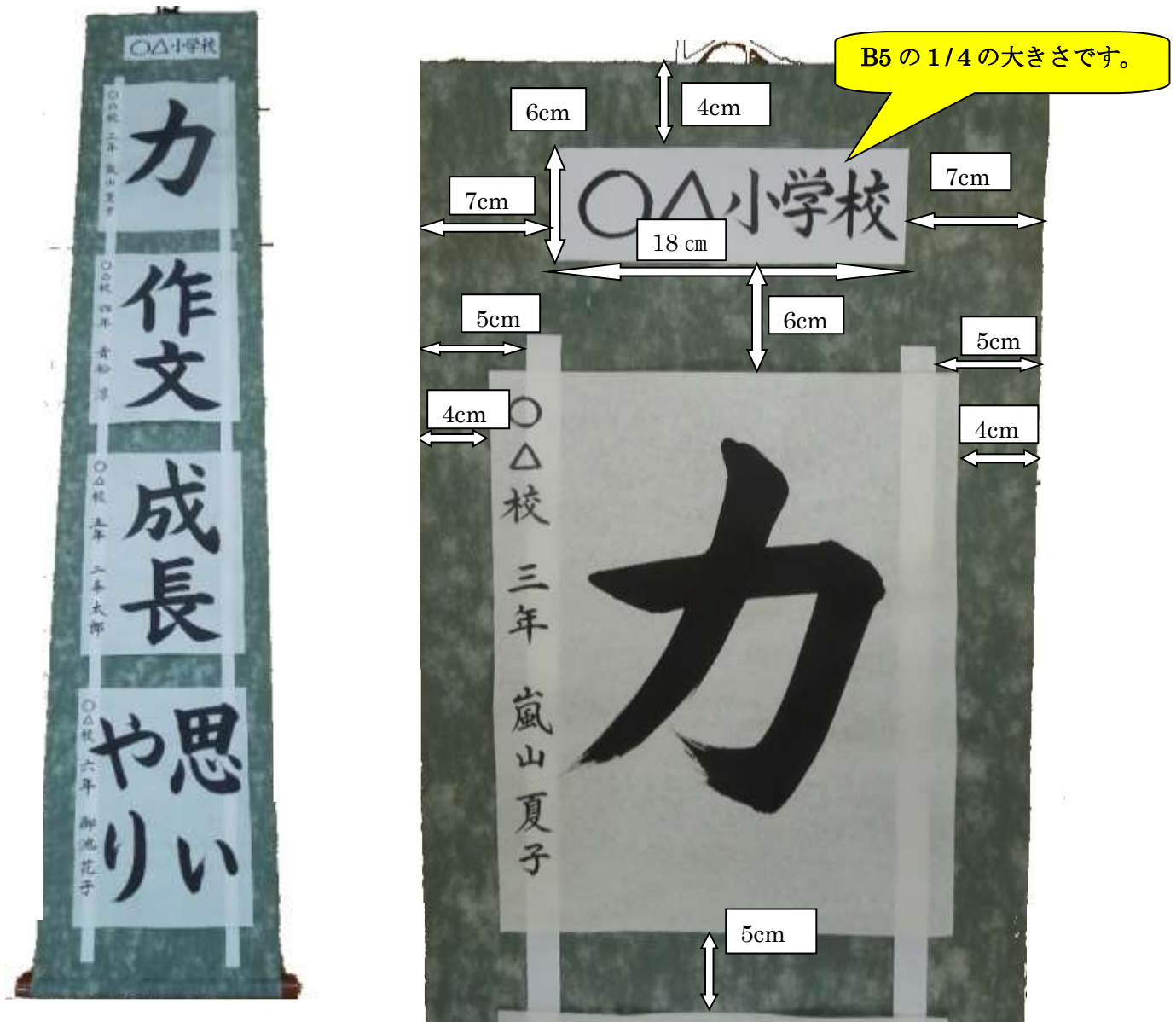
\*ご不明な点があれば、光徳小学校 北崎まで問い合わせてください。

TEL 841-3992 FAX 841-3978

## 別紙

## 「仮巻・作品の貼り方」

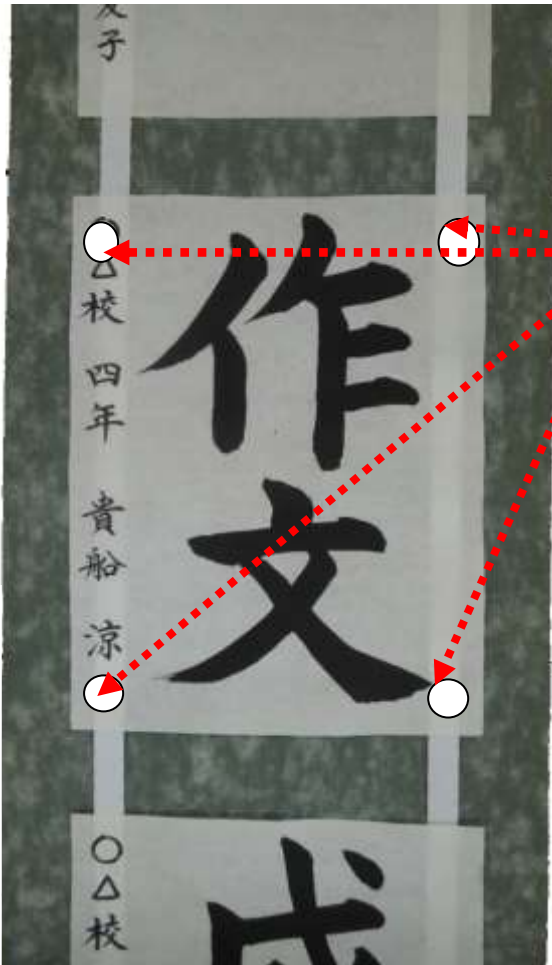
下図の寸法は目安です。多少前後していただいても構いません。



📌 上記と同じ色・大きさ(雲龍紙部分 約 177 cm×32 cm)の仮巻がない場合、学校指導課 担当者に申し出てください。

- ・ハ双(仮巻きの端、半月の形の木)が上部です。軸棒(丸い茶色のキャップがあるほう)が下部です。仮巻に白い雲のような模様のある面に貼ります。
- ・作品と作品の間は、5cm空けてください。
- ・作品の左右は、4cm空けてください。

- ・白い紙テープは上下の端にだけ糊を付けて、仮巻きに貼り、紙テープの上に作品を貼ってください。絶対に、仮巻きに直接作品を貼らないでください。



- ・作品に付ける糊は、左の写真の丸の部分の4か所だけ付け、白い紙テープに貼ってください。(仮巻きに直接貼らないこと)
- ・展示してもはがれないようしっかり貼り付けてください。

- ・作品に誤字・脱字・二度書きなどがないか、各校で貼る前に必ず確認してください。
- ・提出作品の中から姉妹都市交歓作品に選出されることがあります。選出された作品は返却されません。ご了承ください。作品のコピーをとるなどの配慮をお願いします。

